

ひろしまハンドボール

No 114
2014. 6. 1



hiroshima handball

発行 広島県ハンドボール協会
発行人 山本 一
〒731-0192
広島市安佐南区祇園5丁目37-1
広島経済大学教育・学習支援センター内
Tel 082-871-9345
Fax 082-871-1021

ヒロシマ国際大会

■ヒロシマ国際 日程■

13日	女子	韓国代表-SK オーフス	17:00
		(デンマーク)	
	女子	日本代表-メイブルレッズ	18:30
14日	女子	韓国代表-メイブルレッズ	14:00
	女子	日本代表-SK オーフス	16:00
	男子	日本代表-韓国代表	18:00
15日	女子	SK オーフス-メイブルレッズ	14:00
	女子	日本代表-韓国代表	16:00

男女の日韓定期戦も

19回目を迎えるヒロシマ国際大会は今年13日から3日間、広島市東区スポーツセンターで開かれる。

今回は日韓定期戦を兼ね、男女の韓国代表のほか、デンマークリーグで今回、トップリーグ昇格を果たしたSKオーフスが参加する。日本勢では男女の日本代表と地元広島メイブルレッズが出場する。

組み合わせは別表の通りで、女子は4チームの総当たりリーグ、男子は日韓戦の1試合が行われる。

日本代表の男子は松井幸嗣監督が就任して初めての公式戦となる。どのような戦いを見せるかが注目される。一方、アジア大会、アジア選手権を控えた女子は、来年のリオデジャネイロオリンピック予選に向けての重要な腕試しの戦いといえそう。有望新人が加わったメイブルレッズの戦いも楽しみ。

デンマークのクラブも参戦

13日から3日間 東区SCで開催



的当てゲームに歓声

メイブルレッズ

フラワーフェスティバルは5月3日から3日間、今年も広島平和大通りを中心に開かれ、メイブルレッズの選手たちはトップスの一員として参加、多くの市民らと交流、絆を深めた。

初日のパレードには山本部長（トップス副理事長）や林あすみ選手に加わって、ルーキーの門谷舞、松村杏里の両選手も参加、笑顔で沿道の人たちに応えた。

また、トップスブース前では子供たちを相手に的当てゲームの相手を務め、挑戦したちびっ子や親たちとなごやかなひと時を過ごした。

一方、今回初めて「メイブル屋台」を出店。呉成玉監督自ら大奮闘で韓国名物の「チジミ」や焼きそばをつくり、道行く人に大声でアピールし大繁盛だった。

フラワーで
市民と交流

門谷（左から2人目）松村（同3人目）の新人も初めてのパレードで笑顔満開



■中国高校選手権 成績■

【男子】

▽1回戦

岩国工	43	(23-2, 20-8)	10	境港総合技術
岡山理大付	26	(16-5, 10-11)	16	広島
倉敷天城	25	(13-5, 12-8)	13	修道
松江工	26	(11-9, 15-6)	15	米子高専
岩国	42	(20-12, 22-19)	31	境
呉	32	(13-11, 19-12)	23	飯南
下松工	32	(15-4, 17-10)	14	松江東
総社	37	(20-6, 17-1)	7	倉吉東

▽準々決勝

岩国工	32	(13-6, 19-13)	19	岡山理大付
倉敷天城	32	(22-7, 10-11)	18	松江工
岩国	35	(19-6, 16-10)	16	呉工
下松工	24	(10-9, 14-14)	23	総社

▽準決勝

岩国工	31	(16-7, 15-8)	15	倉敷天城
岩国	20	(13-5, 7-9)	14	下松工

▽決勝

岩国工	31	(19-14, 12-8)	22	岩国
-----	----	---------------	----	----

【女子】

▽1回戦

華陵	27	(12-3, 15-7)	10	倉敷中央
三津田	20	(12-6, 8-7)	13	倉吉東
岩国商	35	(19-2, 16-5)	7	江津
玉野光南	32	(16-2, 16-1)	3	米子東
松江市女	17	(7-9, 10-5)	14	境
倉敷天城	33	(19-4, 14-3)	7	賀茂
米子北	32	(18-9, 14-9)	18	松江南
高水	31	(15-5, 16-4)	9	山陽

▽準々決勝

華陵	41	(23-3, 18-4)	7	三津田
玉野光南	26	(11-10, 15-12)	22	岩国商
倉敷天城	28	(18-5, 10-10)	15	松江市女
高水	46	(24-5, 22-6)	11	米子北

▽準決勝

玉野光南	18	(10-9, 8-7)	16	華陵
高水	22	(11-5, 11-8)	13	倉敷天城

▽決勝

高水	22	(14-7, 8-12)	19	玉野光南
----	----	--------------	----	------

第65回中国高校選手権は5月10、11日に鳥取県境港市市民体育館などで開かれ、男子は岩国工が3年連続21度目、女子は高水が2年連続3度目の優勝した。

広島勢は男女とも各3校が出場した。男子では県予選1位の修道、同3位の広はともに1回戦で岡山勢に屈したが、同2位の呉工は初戦で島根3位の飯南と対戦、9点差で勝利し8強に進出した。しかし準々決勝では準優勝の岩国と顔が合い、大差で敗れた。

女子は予選1位の山陽が優勝した高水と初戦で当たり敗退。3位の賀茂も倉敷天城に敗れた。2位の三津田は鳥取県予選4位の倉吉東に快勝して準々決勝に駒を進めたものの、準々決勝では山口県予選1位の華陵に大差で敗れ、4強進出はならなかった。



湧永製薬の大砲と期待され、1012年7月からドイツリーグ3部のベルンブルグでプレーしていた小賀野龍也がこのほど帰国した。

2年目を迎えた今シーズンの小賀野は攻撃の柱として目覚ましい活躍を見せ、勝利に貢献した。

湧永での復帰は7月の全日本社会人選手権の予定。

1988年4月5日生まれ。群馬県出身。中大から2011年湧永製薬入社。日本リーグは10試合8得点。左利き

小賀野、湧永復帰

メイプルに頼もしい守護神

日本代表にも選出

1985年1月17日生まれ。岡山県出身。明誠学院高から福岡教大を経て2007年から三重バイオレットアイリス。2010年日本代表入り、中国・広州アジア大会に出場。翌年のロンドン五輪予選も出場。日本リーグ7MT阻止62本/256SH、0.242。フィールドシュート阻止率は0.383。170センチ、75キロ。背番号1

三重の毛利移籍

メイプルレッズに頼もしい守護神が加入した。2007年から7シーズン、三重でプレーした毛利久美。日本代表でもアジア大会やオリンピックアジア予選を経験した。

1対1の間合いの取り方がうまく、ノーマークシュートには絶対的な強さを誇るGK。瞬時の反応も鮮やかで、ファンをうならせるプレーヤーの一人だ。柔道でも有段者という異色のプレーヤーだ。



■近県交流小学生大会 成績■

※高学年男子

- ▽第1日
- メイプル Jr3 - 2V-Powers
- 安芸高田HC7 - 2LITTLE GUTS
- 呉 JrHC12 - 2天城 JrHC
- LITTLE GUTS7 - 5メイプル Jr
- V-Powers9 - 1天城 JrHC
- 安芸高田HC9 - 4呉 JrHC
- メイプル Jr11 - 2天城 JrHC
- LITTLE GUTS6 - 5呉 JrHC
- 安芸高田HC7 - 5V-Powers
- メイプル Jr7 - 3呉 JrHC
- 安芸高田HC12 - 4天城 JrHC
- V-POWERS8 - 7LITTLE GUTS
- メイプル Jr6 - 5安芸高田HC
- 呉 JrHC5 - 4V-Powers
- LITTLE GUTS11 - 7天城 JrHC

- *1、2位交流戦
- 安芸高田HC10 - 5メイプル Jr
- *3、4位交流戦
- LITTLE GUTS13 - 4V-POWERS
- *5、6位交流戦
- 呉 JrHC13 - 1天城 JrHC

▽第2日

- LITTLE GUTS6 - 5メイプル Jr
- 呉 JrHC10 - 7V-Powers
- 安芸高田HC11 - 4メイプル Jr
- LITTLE GUTS9 - 6呉 JrHC
- 安芸高田HC12 - 2V-Powers
- メイプルHC5 - 3呉 JrHC
- V-Powers12 - 7LITTLE GUTS
- 安芸高田HC12 - 4呉 JrHC
- メイプルHC9 - 4V-Powers
- 安芸高田HC8 - 6LITTLE GUTS
- LITTLE GUTS6 - 4メイプル Jr
- 呉 JrHC6 - 3V-Powers
- 安芸高田HC8 - 4メイプルHC
- 呉 JrHC8 - 2LITTLE GUTS
- 安芸高田HC9 - 3V-Powers
- メイプルHC6 - 5呉 JrHC
- メイプルHC4 - 2V-Powers
- 安芸高田HC7 - 3LITTLE GUTS
- LITTLE GUTS9 - 6V-POWERS
- 安芸高田HC8 - 6呉 JrHC

※高学年女子

- ▽第1日
- LITTLE GUTS8 - 4安芸高田HC
- V-Powers7 - 6安芸高田HC
- LITTLE GUTS8 - 1V-POWERS
- LITTLE GUTS10 - 4安芸高田HC
- V-Powers13 - 8安芸高田HC
- V-Powers5 - 4LITTLE GUTS
- LITTLE GUTS5 - 4安芸高田HC
- V-Powers13 - 1安芸高田HC
- V-Powers8 - 7LITTLE GUTS

▽第2日

- LITTLE GUTS7 - 4安芸高田HC
- V-Powers9 - 4安芸高田HC
- LITTLE GUTS8 - 8V-Powers
- 安芸高田HC5 - 3LITTLE GUTS
- V-Powers7 - 4安芸高田HC
- V-Powers10 - 8LITTLE GUTS
- LITTLE GUTS12 - 3安芸高田HC
- 安芸高田HC9 - 8V-Powers
- LITTLE GUTS5 - 4V-Powers

※低学年混成

- ▽第1日
- 呉 JrHC5 - 4天城 JrHC
- 安芸高田HC14 - 2LITTLE GUTS
- 呉 JrHC14 - 5LITTLE GUTS
- 安芸高田HC9 - 1天城 JrHC
- 呉 JrHC9 - 9安芸高田HC
- 天城 JrHC3 - 3LITTLE GUTS
- ▽第2日
- 呉 JrHC5 - 5安芸高田HC
- 呉 JrHC7 - 6安芸高田HC
- 安芸高田HC5 - 4呉 JrHC

ハンドボールの輪を広げ、競技力をアップしようを掲げ、近県交流小学生大会が呉で創設された。期間は大型連休中の5月3、4日でオークアリーナで開かれた。

高学年男女、低学年混成の3部門で、合わせて13チームが参加。広島勢では安芸高田HCが全部門に出場したほか、メイプルレッズジュニアが高学年男子、呉ジュニアHCが高学年男子と低学年混成に出場した。

隣県からは山口と岡山からエントリーがあった。

呉で近県小学生交流大会を創設 3部門に13チームが参加し熱戦

■ジャパオープン中国予選■

【男子】

- ▽予選リーグA組
- 下松クラブ38-27 JEANS (岡山)
- 下松クラブ36-15海自江田島
- JEANS33-28海自江田島
- *順位 ①下松クラブ2勝②JEANS1勝1敗③海自江田島2敗
- ▽予選リーグB組
- 日新製鋼27-21徳山クラブ
- HC岡山28-22徳山クラブ
- HC岡山30-21日新製鋼
- *順位 ①HC岡山2勝②日新製鋼1勝1敗③徳山クラブ2敗
- ▽3位決定戦
- 日新製鋼27(12-16)
- 15-9)25JEANS

▽決勝

- HC岡山29(10-12)
- 19-11)23下松クラブ

■ジャパオープン中国予選 兼全国クラブ西地区予選■

【女子】=出場2チーム

- ▽決勝
- HC岡山23(12-8)
- 11-7)15徳山クラブ

男子第53回・女子第41回中四国学生選手権春季リーグは5月2日から5日間、広経大石田記念体育館で開かれ、男子の広経大が2部で1位となり、秋季リーグ1部復帰を決めた。女子2部の広島大も1位になった。2部の最優秀選手賞は広瀬耕(広経大)正木志歩(広島大)が選ばれ、得点王で女子2部は内山が獲得した。優勝した男子の高松大は19季連続19度目、女子の環太平洋大は8季連続10度目。男子1部の4位までと2部1位広経大、女子1部3位までが西日本インカレ(男子・徳島、女子・東区)に出場する。

中四国学生 春季リーグ

■男女各部の順位■

- 【男子】1部 ①高松大5勝②岡山2勝1分1敗③環太平洋大2勝2分1敗④松山大2勝3敗⑤愛媛大1勝1分3敗⑥島根大5敗
- ▽2部 ①広経大5勝②広島大4勝1敗③香川大3勝2敗④山口大2勝3敗⑤高知大1分4敗⑥徳島大1分4敗(5、6位は得失点差による)
- ▽3部 ①広工大②修道大③下関市立大④鳴門教大⑤高知工大⑥岡山県立大⑦鳥取大⑧尾道市立大

- 【女子】1部 ①環太平洋大4勝②環太平洋大短大3勝1敗③愛媛大2勝2敗④岡山1勝3敗⑤川崎医福大4敗
- ▽2部 ①広島大2勝②鳴門教大2敗(ほかに香川大、徳島大、高知大の合同チームがオープン参加)

【表彰】

【ベストセブン】男子 山川大貴、橋本馬、木本将史、安田耕明(以上高松大)土井和樹、新居淳嗣(以上岡山)岡田優(環太平洋大)▽女子 鈴木飛鳥、仲里百代、北川結華、林香葉(以上環太平洋大)久原祐希、花谷沙那(以上環太平洋大短大)谷脇薫(愛媛大)

【最優秀選手賞】男子1部 橋口仁人(高松大)2部 広瀬耕(広経大)3部 小原慎悟(広工大)▽女子1部 石川香(環太平洋大)2部 正木志歩(広島大)

【得点王】男子1部 保田高志(愛媛大)33点、2部 福原泰介(山口大)38点、3部 大澤拓馬(高知工大)40点▽女子1部 花谷沙那(環太平洋大短大)38点、2部 内山葉月(広島大)29点

【ベストレフェリー】香西孝行・小山内歩夢(高松大)

広経大 1部復帰

日新製鋼が出場権

ジャパンオープントーナメント予選

全国クラブ選手権の広島HCは敗退

■全国クラブ西地区予選■

【男子】

- 岩国クラブ36-18HC江津
- 岩国クラブ28-20広島HC
- 岩国クラブ28-18総社クラブ
- HC江津29-27広島HC
- 岩国クラブ22-18総社クラブ
- 岩国クラブ31-14広島HC
- 岩国クラブ33-24HC江津
- 総社クラブ38-14広島HC
- 岩国クラブ31-14岩国クラブ
- 総社クラブ41-21HC江津
- *順位 ①岩国クラブ4勝②岩国クラブ3勝1敗③総社クラブ2勝2敗④HC江津1勝3敗⑤広島HC4敗

全国大会出場をかけたジャパンオープントーナメントと全国クラブ選手権西地区大会の中国予選が5月17、18日に日新製鋼体育館と呉市体育館で行われた。

ジャパンオープンには日新製鋼と海自江田島が出場。日新製鋼は3位決定戦でJEANS(岡山)に逆転勝ちで3位となり8月、和歌山での本大会出場権を獲得。全国クラブ選手権の広島HCは最下位となり7月高知で開かれる本大会出場を逃した。